

めざす子ども像…

豊かな心で互いの違いや多様性を認め合える子ども  
自分の考えや良さを言える子ども  
自分自身でしっかり考えて行動できる子ども



## バトンをつなぐ



今月4日、5年生児童が主体となって企画・運営した「6年生ハッピースマイル集会（6年生を送る会）」が実施されました。当初の案では、それぞれの学年が、体育館で6年生と直接対面して感謝の気持ちを表す…という形で行うことにしていましたが、オミクロン株の感染拡大を受けて計画を何度も修正、最終的には、オンラインでの実施となりました。



5年生による劇仕立ての進行を映像で中継、各学年からのメッセージ等は動画で視聴、プレゼントや掲示物も動画で紹介…もちろん、全校児童が一堂に会して盛大に集会を実施できるのであればそれに越したことはないのですが、見方を変えれば、制約が多い中だったからこそ、できる限りのことを精一杯がんばろうとする子どもたちの姿に大きな感動を覚えたとも言えます。コロナ禍という特別な状況での企画・運営を経験し、臨機応変さや相手への心配りの大切さを学んだ5年生、110人。きっと彼らは、4月から大内小のトップリーダーとして、学校全体のよい雰囲気をつくってくれると思います。

さて、そんな在校生たちが見送る中、いよいよ明日、6年生が卒業の日を迎えます。前述の集会で5年生が最後までがんばり通すことができたのも、6年生というよいお手本があったからこそ。138人は、どんな状況に置かれたときも、最上級生としての自覚を忘れず、全校児童の手本となって努力し続ける姿を見せてくれました。例えば、委員会活動やクラブ活動の中でみんなの意見をまとめる姿。登校班の下級生に、優しく声をかける姿。黙々と、かつ隅々まで丁寧に掃除をする姿。教室移動の際に、落ち着いて廊下を歩く姿…。コロナ禍においては、派手な活躍の場にはなかなか恵まれませんでしたが、その大きな背中で、地に足の着いた振る舞いで全校児童をリードし続けてくれたことに、心から拍手を贈りたいと思います。

素晴らしい最上級生の姿を見て育った後輩たちは、きっとそれぞれの心の中で、その行動規範を受け継いでいくはずです。「伝統を創り上げるには10年かかる」と言いますが、先輩のよさを心の中に蓄積してきた在校生たちが、これから先もずっと、大内小学校のよりよい歴史を築き続けてくれると期待しています。

## 春休みをお願いしたいこと

もうすぐ春休みとなります。ご家庭におきましても、別紙『春休みを元気で楽しく過ごすために』を基に、休業中の生活について、お子様と話し合う機会をもっていただけたらと思います。

### 【特に配慮していただきたいこと】

※ 詳細は『春休みを元気で楽しく過ごすために』をお読みください。

- ・生活習慣（生活時間）の乱れを防ぐこと
- ・交通事故や大きなけがを防ぐこと
- ・新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐこと
- ・事件に巻き込まれないようにすること

休業中に転居や進学先の変更、大きな怪我や事故等があった場合は必ず学校にご連絡ください。



**春休みを元気で楽しく過ごすために**

春休みは、生活習慣や生活リズムを整える大切な機会です。元気で楽しく過ごすために、以下のことを心がけてください。

① 生活リズムを整えよう。毎朝起床し、毎晩寝る習慣をつけよう。

② 食生活に気をつけよう。朝食を必ず食べよう。野菜や果物を積極的に食べよう。

③ 運動をしよう。毎日体を動かそう。

④ 読書を楽しもう。好きな本を読もう。

⑤ 家族や友達と話し合おう。気持ちを分かち合おう。

⑥ 安全に気をつけよう。交通事故や火災などに気をつけよう。

⑦ 新型コロナウイルス対策を徹底しよう。マスクの着用、手洗いを徹底しよう。

⑧ 地域活動に参加しよう。ボランティア活動などに参加しよう。

⑨ 趣味や特技を伸ばそう。好きなことを頑張ろう。

⑩ 感謝の気持ちを伝えよう。家族や友達に感謝の言葉を伝えよう。

※ 詳細は『春休みを元気で楽しく過ごすために』をお読みください。